

# 第66回北海道薬学大会 スイーツセミナー

## テーマ：子宮頸がん予防 あなたならどうする？

参加者  
募集中

子宮頸がんは、HPV（ヒト・パピローマ・ウイルス）が原因とされています。性交渉の経験のある女性なら、誰でも子宮頸がんになる可能性があり、最近では20～30歳代の若い女性にも増えています。初期の子宮頸がんは自覚症状がほとんどありません。検査をして発見できれば、がんになる前に治療ができて妊娠も可能です。

第1部では、藤田博正先生より次世代を生き育てるための若い方々を守るために、子宮頸がんの理解、検診モデル、世界事情と日本での対策などについてご講演頂き、第2部では、ワクチン接種、検診受診率、男性の意識、性教育の遅れなどを踏まえて、薬剤師は何ができるかをみんなで考えませんか？

日時：2019年5月18日（土） 場所：札幌コンベンションセンター2階 204室

**【第1部 特別講演】** 13：30～14：45

講演Ⅰ「子宮筋腫の病態・治療薬について」 あすか製薬 北日本統括部 札幌営業所 学術担当 依田 理恵氏

講演Ⅱ「子宮がん検診の現状と新たな試み ～パピローマウイルスどんなウイルス？～」

**公益財団法人 北海道対がん協会 細胞診センター 所長 藤田 博正 先生**

共催 北海道薬学大会組織委員会 あすか製薬（株）＊当日は茶菓をご用意させていただきます。

＊なお、個数には限りがございますので、予めご了承願います。

**【第2部 グループディスカッション】** 14：55～16：00

主催 北海道薬学大会組織委員会

「子宮頸がんの予防を考えるグループディスカッション」

第2部では、聴講者が課題を検討し更に理解を深めていただきます。

ディスカッション参加希望者は、事前申込書を下記までお送りください。締切：4月22日（月）先着66名  
講演聴講後に見学する場合は、当日12:30より、204室前にて受付を開始します。先着60名

<問い合わせ・お申込み> 北海道薬剤師会 大会事務局

電話：011-811-0184 Fax：011-831-2412 E-mail：do-yakugakutaikai@doyaku.or.jp